

被災した小・中学生を対象にした

12月26、27日
1月5、6日実施

「学び場」に 参加してみませんか？

～短期ボランティアを募集します～

被災した子どもたちにアットホームな学び場を！

仮設住宅には被災によって勉強の習慣が崩れて学力が落ち込んでしまったり、不登校になってしまったりする子どもが沢山います。そんな子どもたちに必要なのは、学校とは違うあたたかな場です。それを与えられるのはボランティアだけ。あなたもこの冬、ボランティアに参加してみませんか？

支援までの流れ 「具体的にどんなことをするんだろう？」「いきなり子どもに勉強なんて教えられるのかなあ？」…という方も心配いりません。①説明会→②研修会→③当日の支援という風に手順を踏んで参加していただきます。学習塾やボランティアなどの経験は不問です。

STEP①説明会：どんなことをするのかや、研修会、当日の段取りについて詳細をお伝えします。

STEP②研修会への参加：子どもたちとの接し方や、注意すべき点などについて研修を行います。

STEP③いざ、学び場支援へ参加！（②、③の詳細は裏面）



下記の場所・日程で説明会を行います！

12月14日（金） **12月15日（土）**

16：00～20：00 13：00～16：30

仙台市市民活動サポートセンター 5階交流サロン

住所：仙台市青葉区一番町4丁目1-3

※説明会は個別説明会の形で行います。1回の説明は30分ほどですので、都合のよい時間帯にお越しください。

都合があわず上記の説明会に参加できないという方には、別途、個別に説明会を設けますので下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。



地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ、または市営バス「商工会議所前」徒歩3分

お問い合わせ

TEL：080-6019-0297

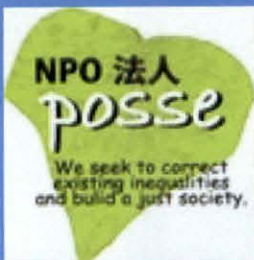
MAIL：yu_mag_e@yahoo.co.jp

所在地：仙台市青葉区錦町1-2-33

錦レジデンス202

HP：http://www.npoposse.jp/

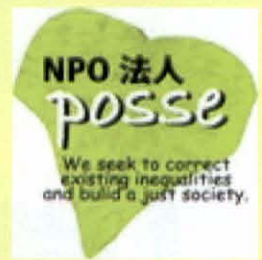
詳細は裏面へ



NPO 法人 POSSE とは

POSSE は 10 ~ 20 代の学生、若手社会人を中心に若者の労働・貧困問題に取り組む NPO です。2006 年に設立し、現在は東京・京都・仙台の全国 3 か所に事務所を構え、会員は約 250 人です。

活動範囲は幅広く、年間約 400 件に及ぶ労働相談への対応のほか、政策研究、調査活動、生活困窮に関する生活相談などに取り組んでいます。仙台 POSSE では震災後、被災地支援を行っています。現在は無料の仮設送迎バスの運行、就労支援、就学支援を展開。現在支援を行っている被災者は数百人に及びます。



貧困・格差・教育の問題に取り組む。子どもへの支援はその第 1 歩。

研修会の実施

子どもへの支援はただ単に勉強を教えればいいというものではありません。かといって、多くの知識が必要かという、それも違います。大事なのは子どもと仲よくなること。勉強の内容について質問してもらうにも、悩みを相談してもらうにも、なごやかな雰囲気の中で「この人なら質問できる」「お姉さん・お兄さんといるとたのしい!」と思ってもらえるように接することが大事なのです。

今回は、下記の日程で研修会を行います。子どもとの接し方や「学び場」支援の進め方などについて学んでもらいます。詳細は説明会の際にお知らせします。**※2 日間の日程のうち、どちらか片方に参加していただければ結構です。**

- 日時 12月21日(金) 17:00 ~ 19:00
12月22日(土) 14:00 ~ 16:00

「学び場」支援当日の概要

当日は、小・中学生にマンツーマンで勉強を教えます。なかなか勉強に集中できない子どもにも、やさしくサポートします。今回は子どもたちが冬休みの宿題を持ってくるので、その手伝いをします。午前と午後で、小学生の部と中学生の部に分けて支援を行います。日程は全部で 4 日間となっていますが、**1 日だけ・半日だけの参加でも OK です!** 詳細は説明会・研修会の際にお知らせします。

- 日時 12月26、27日 10:00 ~ 12:00 / 14:00 ~ 16:00
1月5、6日 10:00 ~ 12:00 / 14:00 ~ 17:00
- 会場 高砂市民センター
(住所: 仙台市宮城野区高砂 1 丁目 24 - 9)
- 内容 冬休みの宿題のサポート

POSSE 就学支援の取り組み

2011 年 7 月から、仙台 POSSE では被災した子どもに個別に勉強を教える就学支援事業を展開しています。教えている子どもは小学生から高校生まで幅広く、不登校の子どもや生活に困窮している世帯の子どもを中心に支援を行っています。

今年度からは宮城県の補助金事業として支援を展開しています。今年 10 月 16 日には朝日新聞の人脈記に取り上げられるなど、社会的な認知度も高まっています。

子どもの声

「仮設住宅での生活はストレスが溜まり、友人や家族にあたってしまっていたけれど、お姉さん(支援者)に気軽に話し相手になってもらうことでストレスが解消できました。何より、生活のことや家族のこと、将来のことまで相談できて心強かったです。」

ボランティアの声

「はじめは子どもも自分も緊張していたが、支援を行っているうちに部活や趣味、進路や生活のことなどいろいろなことを話せる仲間になって、震災のショックからふさぎこみがちだった子どもが明るくなってうれしかった。人と関わること、つながることの大切さを学びました。」



▲▼ 2012 年 夏の「学び場」支援の様子



▲ 11 月 18 日開催 ボランティア募集セミナーの様子

マスコミからも注目を集めています。

- 12/4 河北新報朝刊「点検暮らしの課題 若者の雇用」に代表・今野晴貴のコメントが掲載されました。
- 12/2 朝日新聞朝刊に代表・今野晴貴の新書「ブラック企業 日本を食いつぶす妖怪」の書評が掲載されました。
- 12/1 NHK「ニュースの深読み〜就活の落とし穴! “ブラック企業”にご用心」に代表・今野晴貴が出演しました。
- 11/29 毎日新聞に仙台 POSSE 就職活動セミナーの告知の記事が掲載されました。
- 11/17 河北新報「被災者就労支援 NPO 無料職業紹介スタートへ 資金募る」という記事で仙台 POSSE 就労支援事業が掲載されました。
- 11/13 河北新報夕刊「“ブラック企業” 国も対策」という記事に代表・今野晴貴のコメントが掲載されました。
- 10/22 ハートネット TV「若者を追い詰める “ブラック企業”」で NPO 法人 POSSE が紹介されました。
- 10/15 (16) 朝日新聞夕刊(朝刊)の人脈記で POSSE 就学支援スタッフ・鈴木が紹介されました。